



令和6年度 庄内地域農業経営実践講座 【受講のご案内】



令和6年4月
庄内総合支庁農業技術普及課
酒田農業技術普及課

庄内・酒田両普及課では、農業を始めて間もない方や新しい農作物等の生産にチャレンジする方、経営改善を目指す農業者等を対象に、栽培や経営について基礎から学ぶ講座を開講します。是非この機会に受講ください。

- 1 受講期間 令和6年5月～令和7年1月 各コース4～6回程度（原則、平日の日中に開講）
- 2 会場 庄内農業技術普及課（鶴岡市藤島）又は酒田農業技術普及課（酒田市若浜町）及び現地
- 3 対象者 新規就農者、就農希望者、経営改善を目指す農業者
各コース10人程度、受講経験のある方も再度受講できます。
- 4 コース名 （2コースまで受講可能です。）

○稲作基礎コース ○野菜基礎コース ○花き基礎コース ○果樹基礎コース
○畜産基礎コース ○農産加工基礎コース ○複式簿記コース

5 受講料 無料（教材費等の実費をいただく場合があります）

【やまがたアグリネット】

6 申込期限 令和6年5月17日（金）

7 申込方法

①電話で庄内普及課へ下記項目を伝える → TEL.0235-64-2103

②FAXで庄内普及課へ下記申込書を送信 → FAX.0235-64-2104

おすすめ

③やまがたアグリネットホームページ「研修・セミナー等申込」フォームから申込み ↑ ↓

～会員以外でも利用可能ですが、この機会にぜひご登録ください！～ アドレス：<https://agrin.jp/>



令和6年度庄内地域農業経営実践講座受講申込書（FAX可）

ふりがな				男・女 (歳)	該当するものすべてを○を囲んでください 農業者 就農希望者 農業研修生 新規就農者 認定農業者 認定新規就農者、農業者の家族
氏名					
住所	〒 -				
電話	() -	携帯	-	-	
FAX	() -	E-mail	@		
希望するコースを ○で囲んでください	稲作基礎 (庄内・酒田)	野菜基礎 (両課合同)	花き基礎 (両課合同)	果樹基礎 (庄内・酒田)	
	畜産基礎 (両課合同)	農産加工基礎 (両課合同)	複式簿記 (両課合同)	-	

☆ご提供いただいた個人情報については、当講座の運営上必要となる範囲内で適正に取り扱います。

また、稲作・果樹基礎講座については、講座生の圃場のある普及課にて受講となります。

令和6年度開講コース



コース名 (開催普及課)	時期・回数	対象者	内容
稲作基礎 (庄内・酒田)	5月～11月 全5回程度	水稻栽培技術の基礎を学びたい方	稲作に初めて取り組むなど、稲の生育を理解したい方、管理のポイントを習得したい方向けのコースです。講座生の圃場で現地研修を行い、生育調査方法及び生育に応じた管理の方法を学びます。
野菜基礎 (両課合同)	6月～12月 全6回程度	庄内地域での生産が多い野菜品目の栽培技術を学びたい方	庄内地域での生産が多い野菜（ネットメロン、えだまめ、アスパラガス、長ねぎ、軟白ねぎ）の栽培管理の基本を、講義や現地研修で学びます。
花き基礎 (両課合同)	7月～12月 全4回程度	花き品目の栽培技術の基礎について学びたい方	初めて花き栽培に取り組む方向けのコースです。比較的導入、栽培しやすい品目（ひまわり、ストック、啓翁桜等）を中心に、栽培管理の基本を講義や現地研修で学びます。
果樹基礎 (庄内・酒田)	5月～11月 全4回程度	大粒ぶどう栽培の基礎を学びたい方	シャインマスカット等の大粒ぶどうの樹の生理と仕立て方法や栽培のポイントについて、現地研修を主体に行います。
畜産基礎 (両課合同)	5月～ 翌年2月 全5回程度	経営改善や規模拡大、家畜飼育衛生管理技術の向上等について意欲的な方	分娩監視装置等のICT機器の導入事例の紹介、自給飼料生産における新品種の導入技術、乳用牛におけるゲノミック評価を活用した優良受精卵の活用等について学びます。
農産加工基礎 (両課合同)	6月～9月 全5回程度	食品加工の基礎や加工技術について学びたい方	「業」として行う食品加工に必要な関連法について学ぶとともに、加工実習を行います。興味のある加工品の実習だけの参加もOKです。 ※実習（予定）：乾燥加工、ジャム、菓子等
複式簿記 (両課合同)	10～12月 各6回程度 (SEADS会場)	本気で複式簿記を習得したい方	複式簿記を基礎から学習します。初心者の方でも受講できます。これを機会に、複式簿記による記帳を開始し、農業経営の改善や青色申告特別控除(最高65万円)の活用に活かしましょう。